

出願希望者は、各自、本募集要項をダウンロードしてください。出願書類はプリントアウトして提出ください。

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科 博士前期課程 環境科学専攻 学生募集要項

令和5年10月入学

一 般 入 試 （7月期募集）

社 会 人 入 試 （7月期募集）

外国人留学生入試 （7月期募集）

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科
<http://www.fe.nagasaki-u.ac.jp>

令和5年5月

水産・環境科学総合研究科 環境科学専攻アドミッションポリシー

環境科学専攻では入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・環境科学の発展と環境保全・持続可能な社会の実現に寄与するための文理両面の基礎的知識を持っており、それを応用した独創的な研究に積極的かつ主体的に取り組む意欲がある。
- ・環境を学際的に扱うにあたり、環境をめぐる諸問題を多角的に捉えることの重要性を理解し、関連する幅広い分野を学ぶ意欲がある。
- ・研究遂行と学修に必要な基礎学力（知識、語学力、論理構成力、論理的思考力など）を備えている。

以上のポリシーに基づき、研究計画の妥当性・発展性、将来の社会貢献に対する意欲・積極性、論理的思考力、基礎学力、英語能力等を口頭試問で評価します。なお、一般入試における英語能力の評価は英語外部テストのスコアによって行います。また、外国人留学生入試では日本語能力も加えて評価します。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重○））

求める資質等 入試区分		基礎学力	研究計画の妥当性・発展性、プレゼンテーション能力	英語読解力 （外国人留学生入試の場合は日本語能力についても評価する）	意欲・積極性、環境への関心度、思考力
一般入試	面接	◎	◎		◎
	研究計画書		○		
	志望理由書		○		○
	英語外部テスト			○	
推薦入試	成績証明書	◎			
	面接	○	◎	○	◎
	研究計画書		○		
	志望理由書		○		○
社会人入試	面接	◎	◎	○	◎
	研究計画書		○		
	志望理由書		○		○
外国人留学生入試	面接	◎	◎	○	◎
	研究計画書		○		
	志望理由書		○		○

入学者選抜実施日程

入学年月	区分	募集人員	出願期間	試験日	合格者発表	入学手続
令和5年 10月	7月期 募集	11人	令和5年 6月12日(月) ゝ 令和5年 6月16日(金)	令和5年 7月5日(水)	令和5年 8月2日(水)	令和5年 8月17日(木) ゝ 令和5年 8月18日(金)

I. 一般入試

1. 募集人員

専攻	7月期募集	備考
環境科学専攻	11人	募集人員には、社会人入試の若干人及び外国人留学生入試の若干人を含む。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和5年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年9月末日までに22歳に達するもの（短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等）

注）出願資格（3）～（10）により出願しようとする者は、令和5年5月19日（金）17時までに総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係（環境科学専攻担当）に必ず照会すること。なお、（9）又は（10）で出願する者は、6ページの「4. 出願資格審査」を参照のこと。

3. 出 願 手 続

(1) 検定料振込期間

令和5年6月5日（月）から令和5年6月16日（金）

(2) 出 願 期 間

令和5年6月12日（月）から令和5年6月16日（金） 17時まで

1) 出願に当たっては、必ず、希望する指導教員と事前に連絡を取り、受験や研究内容について十分相談しておくこと。

2) 書類を持参する場合は9時から17時まで（12時～13時を除く）とし、郵送する場合は、書留速達とし、出願締切日時までに必着とする。

3) 検定料を出願締切日に振り込む場合は、振り込みの後、その日の17時までに書類一式を持参することになるので特に注意すること。

4) 提出先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係

水産・環境科学総合研究科環境科学専攻担当

(3) 出 願 書 類 等

入 学 願 書 写真票・受験票 検定料納付証明書貼付票	必要事項を記入すること。（本研究科所定の様式） 受験票、写真票には、同一の写真を貼付すること。 検定料納付証明書貼付票には、E-支払サービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。 ①コンビニエンスストア 支払い後、コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り、本票に貼付して提出。 ②ペイジー（金融機関ATM決済） 支払い後、出力される「ご利用明細票」を本票に貼付して提出。 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング、④クレジットカード支払 支払い後、E-支払いサイトにアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、「照会結果」を印刷し本票に添えて提出。
研 究 計 画 書	本研究科所定の様式に記入したもの（本研究科入学後の研究計画）
志 望 理 由 書	本研究科所定の様式に記入したもの
学業成績証明書及び卒業(見込)証明書	出身大学長又は学部長が作成し、厳封したもの（複写不可） （本学環境科学部卒業見込みの者は提出不要） なお、出願資格（6）に該当する者で、当該証明書に学士の学位に相当する学位を授与されたことが記載されていない場合は、別途、学位授与証明書を提出すること。
次のいずれかの外国語検定試験の成績証明書等 ①TOEFL iBT ②TOEIC L&R	試験日から過去3年以内に受験したものに限る。成績証明書等の種類は次のとおり。※原本を提出、原本は後日返却 ①TOEFL iBT Test Taker Score Report ②TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE 出願期間中に証明書類の提出が間に合わない場合又は出願時に提出した証明書類の他に新たに受験したテストの証明書類が提出できる場合に

	は、試験前日までに提出すること。複数の証明書類を提出した場合は、点数の高い方を採用する。
学位授与証明書	大学評価・学位授与機構が作成したもの（出願資格（２）該当者）
学位授与申請受理証明書	出願資格（２）の出願者で、大学評価・学位授与機構に学位申請中の者 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
学位授与申請予定証明書	出願資格（２）の出願者で、専攻科修了見込みの者。 当該短期大学長又は高等専門学校長が発行したものを提出すること。
見込申請継続許可証	出願資格（２）の出願者で、短期大学又は高等専門学校の専攻科を修了し、１年以内に学位授与申請の者。 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
検 定 料	<p>30,000円</p> <p>（１）振込期間 3-（１）検定料振込期間による。</p> <p>（２）振込方法 E-支払いサイト (https://e-shiharai.net/) にアクセスのうえ、下記のいずれかの方法で振り込むこと。</p> <p>①コンビニエンスストア ②ペイジー（金融機関ATM決済） ③ペイジー（ネットバンク決済）、ネットバンキング ④クレジットカード</p> <p>※振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。（支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。）</p> <p>※E-支払いサービス（英語版）では、④クレジットカード払いのみ選択できる。</p> <p>※E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。</p> <p>※上記いずれの支払方法も利用できない場合は、管理運営部経理調達課資金管理班（電話：095-819-2060）まで問い合わせること。</p> <p>（３）出願に際しての留意事項</p> <p>ア 検定料納付証明書貼付票に検定料を振込済の「収納証明書」を貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「収納証明書」を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。</p> <p>イ 検定料が振り込まれていない場合、指示どおりの書類となっていない場合は出願書類を受理しない。</p> <p>（４）既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。</p> <p>検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。</p> <p>なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から１４日以内とする。</p> <p>※返還に関する問い合わせ先 長崎大学管理運営部経理調達課資金管理班 TEL095-819-2060</p>

返信用封筒	定形封筒長型3号(12cm×23.5cm)に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記のうえ、84円切手を貼付すること。
宛名票	合格通知等を受け取る住所、氏名、郵便番号を記入すること。 (本研究科所定の様式)
その他	1. 他の大学院在学学生又は官公庁、会社等の在職者は、所属長の受験承諾書(書式自由)を提出すること。 2. 外国籍の者(日本国の永住許可を受けている者を除く。)は、在留カード又は旅券(入国査証(visa)の確認できる部分)の写しを提出すること。 3. 外国の学校又は機関が作成する書類が、日本語以外の場合は、日本語訳を添付すること。 4. 国外からの受験を希望する者は、「インターネットを利用したオンライン口述試験(面接)申込書」を提出すること。

4. 出願資格審査

出願資格(9)又は(10)の資格で出願する場合は、事前に資格審査を行うので次の書類を令和5年5月29日(月)17時までに総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係(環境科学専攻担当)に提出すること。

(1) 提出書類

出願資格申請書	本研究科所定の様式
履歴書	本研究科所定の入学願書裏面をコピーし使用すること。
卒業(見込)証明書	最終出身学校長が作成したもの
推薦書 (任意提出資料)	在籍する大学等が作成したもの(書式自由)
学業成績証明書	最終出身学校長が作成したもの ただし、出願資格(9)該当者は出身学部の成績証明書も提出すること。
シラバスの写し	成績証明書に記載された授業科目の講義内容記載のもの

(2) 審査方法

書類審査で行う。ただし、書類審査で判定できない場合は、面接審査を実施することがある。

(3) 資格審査結果の通知

令和5年6月5日(月)までに本人宛に発送する郵便で通知する。

5. 選抜方法

英語外部テスト：英語外部テストのスコアにより、英語力を評価します。

面接試験：研究計画の説明(プレゼンテーション)及び試問により、研究計画の妥当性・

発展性及び将来の社会貢献に対する意欲・積極性、論理的思考力を評価します。

英語外部テスト【配点100点】及び面接試験【配点200点】の結果に基づき、総合的に判断します。

6. 学力検査日程・試験科目等

専 攻	月 日	試験時間	試 験 科 目
環境科学 専攻	7月期募集 7月5日 (水)	9:00 }	面接試験 試問により，研究計画の妥当性・発展性及び将来の社会貢献に対する意欲・積極性，論理的思考力を評価します。

Ⅱ. 社会人入試

社会人入試の趣旨

現在の複雑な環境問題を解決するためには、幅広い視点から環境問題を捉えることのできる豊かな知識と、環境問題を解決していくためのより高度な専門的知識と技能に裏付けられた実践的な能力を有する人材が、今まさに社会から求められています。

本研究科は、環境問題を解決し環境共生社会を創造していくための環境政策立案能力及び環境分析解析能力を有する高度専門職業人の養成を目指しており、このような教育目標を達成する一環として、企業や官公庁等に勤務する人や一般社会人を受け入れます。

大学院設置基準第14条による教育方法の特例について

社会人入試により入学した学生その他教育上特別の必要があると認められる学生については、夜間の授業開講措置及び社会人学生の研究・履修計画を考慮し、土曜日や夏季・冬季休業期間中に集中講義や研究指導時間を設定するなど、社会人学生の修学に配慮します。

1. 募集人員

環境科学専攻 若干人

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、令和5年9月末日までに社会人として3年以上の実務経験を有する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和5年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者

- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年9月末日までに22歳に達するもの（短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等）

注) 出願資格(3)～(10)により出願しようとする者は、令和5年5月19日(金)17時までに総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係（環境科学専攻担当）に必ず照会すること。なお、(9)又は(10)により出願しようとする者は、11ページの「4.出願資格審査」を参照のこと。

3. 出 願 手 続

(1) 検定料振込期間

令和5年6月5日(月)から令和5年6月16日(金)

(2) 出 願 期 間

令和5年6月12日(月)から令和5年6月16日(金)17時まで

1) 出願にあたっては、必ず、希望する指導教員と事前に連絡を取り、受験や研究内容について十分相談しておくこと。

2) 書類を持参する場合は9時から17時まで(12時～13時を除く)とし、郵送する場合は、書留速達とし、出願締切日時までに必着とする。

3) 検定料を出願締切日に振り込む場合は、振り込みの後、その日の17時までに出願書類一式を持参することになるので特に注意すること。

4) 提出先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係

水産・環境科学総合研究科環境科学専攻担当

(3) 出 願 書 類 等

<p>入 学 願 書 受験票・写真票 検定料納付証明書貼付票</p>	<p>必要事項を記入すること。(本研究科所定の様式)</p> <p>受験票、写真票には、同一の写真を貼付すること。</p> <p>検定料納付証明書貼付票には、E-支払サービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。</p> <p>①コンビニエンスストア 支払い後、コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り、本票に貼付して提出。</p> <p>②ペイジー(金融機関ATM決済) 支払い後、出力される「ご利用明細票」を本票に貼付して提出。</p> <p>③ペイジー(ネットバンク決済)・ネットバンキング、④クレジットカード支払 支払い後、E-支払いサイトにアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、「照会結果」を印刷し本票に添えて提出。</p>
--	--

研 究 計 画 書	本研究科所定の様式に記入したもの（本研究科入学後の研究計画）
志 望 理 由 書	本研究科所定の様式に記入したもの
学業成績証明書 及び卒業証明書	出身大学長又は学部長が作成し、厳封したもの（複写不可） なお、出願資格（６）に該当する者で、当該証明書に学士の学位に相当する学位を授与されたことが記載されていない場合は、別途、学位授与証明書を提出すること。
学位授与証明書	大学評価・学位授与機構が作成したもの（出願資格（２）該当者）
学位授与申請 受理証明書	出願資格（２）の出願者で、大学評価・学位授与機構に学位申請中の者 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
学位授与申請 予定証明書	出願資格（２）の出願者で、専攻科修了見込みの者。 当該短期大学長又は高等専門学校長が発行したものを提出すること。
見込申請継続 許可証	出願資格（２）の出願者で、短期大学又は高等専門学校の専攻科を修了し、１年以内に学位授与申請の者。 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
検 定 料	<p>３０，０００円</p> <p>（１）振込期間 ３－（１）検定料振込期間による。</p> <p>（２）振込方法 E-支払いサイト（https://e-shiharai.net/）にアクセスのうえ、下記のいずれかの方法で振り込むこと。 ①コンビニエンスストア ②ペイジー（金融機関ATM決済） ③ペイジー（ネットバンク決済）、ネットバンキング ④クレジットカード</p> <p>※振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。（支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。）</p> <p>※E-支払いサービス（英語版）では、④クレジットカード払いのみ選択できる。</p> <p>※E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。</p> <p>※上記いずれの支払方法も利用できない場合は、管理運営部経理調達課資金管理班（電話：095-819-2060）まで問い合わせること。</p> <p>（３）出願に際しての留意事項</p> <p>ア 検定料納付証明書貼付票に検定料を振込済の「収納証明書」を貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「収納証明書」を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。</p> <p>イ 検定料が振り込まれていない場合、指示どおりの書類となっていない場合は出願書類を受理しない。</p> <p>（４）既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。</p> <p>検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。</p> <p>なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から１４日以内とする。</p>

	※返還に関する問い合わせ先 長崎大学管理運営部経理調達課資金管理班 TEL095-819-2060
返信用封筒	定形封筒長型3号(12cm×23.5cm)に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記のうえ、84円切手を貼付すること。
宛名票	合格通知を受け取る住所、氏名、郵便番号を記入すること。 (本研究科所定の様式)
その他	1. 官公庁、会社等の在職者は、所属長の受験承諾書(書式自由)を提出すること。 2. 外国籍の者(日本国の永住許可を受けている者を除く。)は、在留カード又は旅券(入国査証(visa)の確認できる部分)の写しを提出すること。 3. 外国の学校又は機関が作成する書類が、日本語以外の場合は、日本語訳を添付すること。 4. 国外からの受験を希望する者は、「インターネットを利用したオンライン口述試験(面接)申込書」を提出すること。

4. 出願資格審査

出願資格(9)又は(10)の資格で出願する場合は、事前に資格審査を行うので、次の書類を令和5年5月29日(月)17時までに総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係(環境科学専攻担当)に提出すること。

(1) 提出書類

出願資格申請書	本研究科所定の様式
履歴書	本研究科所定の入学願書裏面をコピーし使用すること。
卒業証明書	最終出身学校長が作成したもの
推薦書 (任意提出資料)	在籍する官公庁、会社等が作成したもの(書式自由)
学業成績証明書	最終出身学校長が作成したもの
シラバスの写し	成績証明書に記載された授業科目の講義内容記載のもの

(2) 審査方法

書類審査で行う。ただし、書類審査で判定できない場合は、面接審査を実施することがある。

(3) 資格審査結果の通知

令和5年6月5日(月)までに本人宛に発送する郵便で通知する。

5. 選抜方法

面接試験：研究計画の説明(プレゼンテーション)及び試問により、研究計画の妥当性・発展性及び意欲・積極性、研究遂行能力、論理的思考力、英語力を評価します。

面接試験【配点200点】の結果に基づき、総合的に判断します。

6. 学力検査日程・試験科目等

専 攻	月 日	試験時間	試 験 科 目
環境科学 専攻	7 月期募集 7 月 5 日 (水)	9:00 〜	面接試験 試問により，研究計画の妥当性・発展性及び意欲・積極性，研究遂行能力，論理的思考力，英語力を評価します。

Ⅲ. 外国人留学生入試

外国人留学生入試の趣旨

地域レベルから地球レベルに至る複雑な環境問題を解決するためには、幅広い視点から環境問題を捉えることのできる豊かな知識と、環境問題を解決していくためのより高度な専門的知識と技能に裏付けられた実践的な能力を有する人材が、今まさに国際社会から求められています。

本研究科は、環境問題の国際的な広がりに対応し、環境科学のグローバルな発展に寄与できる専門的人材を育成するために、アジア諸国をはじめ世界各地からの留学生を受け入れます。

1. 募集人員

環境科学専攻 若干人

2. 出願資格

日本国籍を有しない者（日本国の永住許可を受けている者を除く。）で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 日本の大学を卒業した者及び令和5年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年9月末日までに22歳に達するもの（短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等）

注）出願資格（3）～（10）により出願しようとする者は、令和5年5月19日（金）17時までに総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係（環境科学専攻担当）に必ず照会すること。なお、（9）又は（10）で出願する者は、16ページの「4. 出願資格審査」を参照のこと。

3. 出願手続

(1) 検定料振込期間

令和5年6月5日（月）から令和5年6月16日（金）

(2) 出願期間

令和5年6月12日（月）から令和5年6月16日（金）17時まで

1) 出願にあたっては、必ず、希望する指導教員と事前に連絡を取り、受験や研究内容について十分相談しておくこと。

2) 書類を持参する場合は9時から17時まで（12時～13時を除く）とし、郵送する場合は、書留速達とし、出願締切日時までに必着とする。

3) 検定料を出願締切日に振り込む場合は、振り込みの後、その日の17時までに書類一式を持参することになるので特に注意すること。

4) 提出先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係

水産・環境科学総合研究科環境科学専攻担当

(3) 出願書類等

入学願書 受験票・写真票 検定料納付証明書貼付票	必要事項を記入すること。（本研究科所定の様式） 受験票、写真票には、同一の写真を貼付すること。 検定料納付証明書貼付票には、E-支払サービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。 ①コンビニエンスストア 支払い後、コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り、本票に貼付して提出。 ②ペイジー（金融機関ATM決済） 支払い後、出力される「ご利用明細票」を本票に貼付して提出。 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング、④クレジットカード支払 支払い後、E-支払いサイトにアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、「照会結果」を印刷し本票に添えて提出。
研究計画書	本研究科所定の様式に記入したもの
志望理由書	本研究科所定の様式に記入したもの
学業成績証明書及び卒業(見込)証明書	出身大学長又は学部長が作成し、厳封したもの（複写不可） （本学環境科学部卒業見込みの者は提出不要） なお、出願資格（6）に該当する者で、当該証明書に学士の学位に相当する学位を授与されたことが記載されていない場合は、別途、学位授与証明書を提出すること。
学位授与証明書	大学評価・学位授与機構が作成したもの（出願資格（2）該当者）
学位授与申請受理証明書	出願資格（2）の出願者で、大学評価・学位授与機構に学位申請中の者 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
学位授与申請予定証明書	出願資格（2）の出願者で、専攻科修了見込みの者。 当該短期大学長又は高等専門学校長が発行したものを提出すること。

見込申請継続 許可証	出願資格（２）の出願者で、短期大学又は高等専門学校の専攻科を修了し、１年以内に学位授与申請の者。 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
検 定 料	<p>３０，０００円</p> <p>（１）振込期間 ３－（１）検定料振込期間による。</p> <p>（２）振込方法 E-支払いサイト（https://e-shiharai.net/）にアクセスのうえ、下記のいずれかの方法で振り込むこと。 ①コンビニエンスストア ②ペイジー（金融機関ATM決済） ③ペイジー（ネットバンク決済）、ネットバンキング ④クレジットカード</p> <p>※振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。 （支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。） ※E-支払いサービス（英語版）では、④クレジットカード払いのみ選択できる。 ※E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。 ※上記いずれの支払方法も利用できない場合は、管理運営部 経理調達課資金管理班（電話：095-819-2060）まで問い合わせること。</p> <p>（３）出願に際しての留意事項 ア 検定料納付証明書貼付票に検定料を振込済の「収納証明書」を貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「収納証明書」を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。 イ 検定料が振り込まれていない場合、指示どおりの書類となっていない場合は出願書類を受理しない。</p> <p>（４）既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。 なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から１４日以内とする。 ※返還に関する問い合わせ先 長崎大学管理運営部経理調達課資金管理班 TEL095-819-2060</p>
返信用封筒	定形封筒長型３号（12cm×23.5cm）に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記のうえ、８４円切手を貼付すること。
宛 名 票	合格通知を受け取る住所、氏名、郵便番号を記入すること。 （本研究科所定の様式）
そ の 他	<p>1. 在留カード又は旅券（入国査証（visa）の確認できる部分）の写しを提出すること。</p> <p>2. 他の大学院在学生又は官公庁、会社等の在職者は、所属長の受験承諾書（書式自由）を提出すること。</p>

	3. 外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合は、日本語訳を添付すること。 4. 国外からの受験を希望する者は、「インターネットを利用したオンライン口述試験（面接）申込書」を提出すること。
--	--

4. 出願資格審査

出願資格（9）又は（10）の資格で出願する場合は、事前に資格審査を行うので、次の書類を令和5年5月29日（月）17時までに総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係（環境科学専攻担当）に提出すること。

（1）提出書類

出願資格申請書	本研究科所定の様式
履 歴 書	本研究科所定の入学願書裏面をコピーし使用すること。
卒業（見込）証明書	最終出身学校長が作成したもの
推 薦 書 （任意提出資料）	在籍する大学等が作成したもの（書式自由）
学業成績証明書	最終出身学校長が作成したもの ただし、出願資格(9)該当者は出身学部の成績証明書も提出すること。
シラバスの写し	成績証明書に記載された授業科目の講義内容記載のもの

（2）審査方法

書類審査で行う。ただし、書類審査で判定できない場合は、面接審査を実施することがある。

（3）資格審査結果の通知

令和5年6月5日（月）までに本人宛に発送する郵便で通知する。

5. 選 抜 方 法

面接試験：研究計画の説明（プレゼンテーション）及び試問により、研究計画の妥当性・発展性及び将来の社会貢献に対する意欲・積極性、研究遂行能力、論理的思考力、日本語能力、英語力を評価します。

面接試験【配点200点】の結果に基づき、総合的に判断します。

6. 学力検査日程・試験科目等

専 攻	月 日	試験時間	試 験 科 目
環境科学 専攻	7月期募集 7月5日 (水)	9:00 }	面接試験 試問により、研究計画の妥当性・発展性及び将来の社会貢献に対する意欲・積極性、研究遂行能力、論理的思考力、日本語能力、英語力を評価します。

IV. 試験場・合格者発表・入学手続（概要）・注意事項

1. 試験場

長崎大学環境科学部

〒852-8521 長崎市文教町1番14号 Tel 095-819-2715

担当：長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係

水産・環境科学総合研究科環境科学専攻担当

交 通 機 関	
J R 長 崎 駅 から	・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学」下車 ・バス利用（長崎バス） 「長崎駅前」から1番系統「溝川」，「上床」，「上横尾」行きで 「長崎大学前」下車
長 崎 空 港 から	・バス利用（県営バス）（約45分） 長崎空港4番のりばから 「長崎方面（浦上経由）」行きで「長大東門前」下車

2. 合格者発表

令和5年8月2日（水）10時

環境科学部玄関に掲示するとともに、合格者本人に通知する。

3. 入学手続（概要）

（1）入学手続期間

令和5年8月17日（木）から令和5年8月18日（金）17時まで

（2）入 学 料 282,000円

（3）授 業 料 年額535,800円（半期267,900円）

注）1）既納の入学料は返還しない。

2）授業料は、前期分4月，後期分10月にそれぞれ納入する。

3）授業料は改定されることがある。入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

4）入学料及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続関係書類で知らせる。

5）入学手続期間内に手続きをしない場合は、入学を辞退したものとみなす。

4. 注意事項

（1）出願手続後の提出書類の内容変更は認めない。

（2）受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しない。

（3）試験開始30分以内の遅刻者は受験を認めるが、試験時間の延長はしない。30分を超える遅刻者には受験を認めない。ただし、面接については、指定された集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。

（4）受験者は、本研究科から交付した受験票及び試験当日必ず持参すること。

（5）身体に障がいのある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前に出願先まで連絡すること。

出願書類記入上の注意

- (1) 出願様式は、ダウンロードすること。※「入学願書」は両面印刷すること。
- (2) 出願書類の記入は、「入学願書」「入学試験写真票・受験票・検定料納付証明書貼付票」は黒色のボールペンによる自筆とし、楷書で丁寧に記入すること。
- (3) 「志望理由書」、「研究計画書」、「推薦書（推薦入試のみ）」、「出願資格審査申請書」及び「宛名票」はWordで作成すること。
- (4) 数字については、算用数字を用いること。年号は、基本的には和暦（省略なし）での記入とするが、西暦を使用しても問題ない。ただし、同じ書類のなかで和暦と西暦を混在させないようにすること。
- (5) ※印欄は記入しないこと。
- (6) 履歴書は、高等学校又は高等専門学校卒業から現在までの学歴及び職歴をそれぞれすべて記入すること。

受験に際しての注意事項

- (1) 試験前日の午後に試験室を確認すること。（ただし、試験室への入室はできない。）
- (2) 電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、ICレコーダー、音楽プレーヤー、イヤホン等の電子機器類は、電源を切り、かばん等に入れ、身につけないこと。
- (3) 疾病・負傷、試験場に向かう途中の事故等の事由による追試験は実施しないが、所定の日程による試験実施が困難となるような次の①～③の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施することがあるので、長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科のホームページで詳細について確認すること。
(長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科のホームページアドレス
<http://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/>)
 - ① 定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの。
 - ② 試験開始後の不測の事態
 - ③ 大規模の災害等

入学志願者の個人情報の利用について

- (1) 出願書類の記載された個人情報は、入学者選抜で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
- (2) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜後本学への入学を許可された者について、学生関係業務等に利用します。
- (3) 入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は、1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。
- (4) 入学者選抜試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。
- (5) 出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外で利用すること又は第三者に提供することはありません。

障がい等のある入学志願者との事前相談

本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願開始2週間前迄に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え、担当に相談してください。申請書等の内容を検討の上、配慮について通知します。なお、入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはありません。また、必要な場合は、本研究科において、志願者又はその立場を代弁し得る出身大学関係者等との面談等を行うこともあります。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともあります。

○申請書の記載内容

- | | |
|-----------------|-----------------------------|
| ① 障がいの種類・程度 | ② 受験上の配慮を希望する事項 |
| ③ 修学上の配慮を希望する事項 | ④ 出身大学等でとられていた配慮 |
| ⑤ 日常生活の状態 | ⑥ 志願者の住所・氏名・連絡先電話番号（FAX 番号） |

長期履修制度

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により修学困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定の延長期間を加えた期間に、計画的な教育課程の履修を認めるものです。

本研究科では、最長4年までの在学期間を認めています。

入学時に許可されれば、通常の修業年限（2年）において支払う授業料の総額を、長期履修期間に学期毎に均等分して支払うことになります。

長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内の修学が困難な事情にあるものです。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| (1) 職業を有し、就業している者 | (2) 家事、育児、介護等に従事している者 |
| (3) 障がいのある者 | (4) その他相当の事由があると認められる者 |

長期履修制度の利用を希望する場合は、事前に指導予定教員とご相談の上、出願時に担当へ申し出てください。

安全保障輸出管理

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合がありますのでご留意ください。なお、詳細は、担当までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係 水産・環境科学総合研究科環境科学専攻担当
TEL 095-819-2715

環境科学専攻の概要

環境科学専攻では、水産・環境科学総合研究科の中にあって「環境と共生する持続可能な社会への転換をリードする環境科学の推進」を理念として、地域レベルから地球レベルに至る環境問題の解決に資するために、環境保全に寄与する科学技術の研究を推進するとともに、人間の生産活動に伴う環境への負荷を軽減させ環境と共生するための環境管理・政策のあり方について教育研究を行います。また、生態系と環境の複雑なメカニズムの解明を図るとともに、生活と生産の場において大量生産・大量消費・大量廃棄を当然と見なしてきた従来の価値観や行動様式とは異なった、自然と人間との新たな調和的關係に基づく価値観や行動様式、及びそれらに支えられた環境と共生する持続可能な社会のあり方について教育研究を行います。環境科学専攻には、これらを中心に学ぶ環境科学コースとともに、海域利用促進に関する環境問題を主として学ぶ海洋未来科学コースと水環境問題を主として学ぶ水環境科学コースを設けており、入学後にいずれかのコースを選択していただきます。

教員一覧及び主な研究テーマ

人間社会環境学系教員

教員氏名	専門分野	主な研究テーマ	備 考
遠藤 愛子	資源ネクサス・沿岸海洋政策学	水・エネルギー・食料ネクサス、学際・超学際アプローチ、沿岸海洋管理、鯨肉のフードシステム	
大田 真彦	森林政策学・自然資源管理論	林業や自然環境保全に関する政策・政治・ガバナンス、森林-人間関係、資源利用、熱帯林保全、コミュニティ型林業、世界農業遺産、地域循環共生圏、持続可能な開発のための教育(ESD)	
片山 健介	地域計画学	都市・地域計画 EUの空間政策 広域ガバナンス論 集客型市街地のまちづくり	
菊池 英弘	環境法・環境政策	環境政策決定過程の分析	
黒田 暁	環境社会学	環境認識論 合意形成論 地域資源管理論 都市農業と郊外社会論 震災復興活動	
五島 聖子	ランドスケープ・デザイン	都市緑地のデザイン 海外における日本庭園の歴史と役割 日本庭園の鑑賞による心理効果	
重富 陽介	環境システム学・産業エコロジー	ライフスタイル由来の環境負荷 社会の動きと環境問題の関係 持続可能な資源管理	
関 陽子	環境哲学・環境倫理学	環境思想研究 身体哲学 環境倫理学(道德哲学) 野生生物と人間	
昔 宣希	環境経済政策学・環境経営学	カーボンプライシング、炭素市場、企業の環境・炭素経営	
竹下 貴之	エネルギー資源学, エネルギーシステム工学	エネルギーのベストミックスに関するモデル分析 クリーンエネルギー技術の可能性評価	
友澤 悠季	環境社会学・公害環境思想史	民衆のなかの環境思想系譜の探求(公害をめぐる広義の社会運動の通時的研究) 戦後史・科学技術史・地域自治論・環境正義論などと接点	
西久保 裕彦	環境法・環境政策	環境問題の解決に向けて、環境省等での勤務経験を生かしつつ、理論と実務が融合する形で の解決策を考えます。	令和6年度 定年退職
服部 充	進化生態学	生物間相互作用が生物多様性に与える影響に関する研究	
濱崎 宏則	水資源管理政策論 環境ガバナンス論	【水資源・水環境の政策およびガバナンスの分析】 水管理に関する政策、多様なステークホルダーによる意思決定・合意形成やプラットフォームのあり方、水管理における住民参加、持続可能な水利用のためのガバナンスの探求	
深見 聡	観光学・環境教育論	持続可能な観光 エコツーリズム 世界遺産 ジオパーク 観光公害(オーバーツーリズム) ダークツーリズム 観光教育 環境教育 社会科教育 離島研究	
本庄 萌	動物法、環境法、比較法	EUとアメリカにおける動物福祉法の比較研究	
吉田 護	環境計画学・ 災害リスクマネジメント	地域減災計画、災害リスクガバナンス、異常気象への適応策	
和達 容子	EU政治論・環境政治学	EU環境ガバナンスの政治学的研究	
渡邊 貴史	地域計画学	緑地・ランドスケープの構造と機能 緑地・ランドスケープの保全・再生政策	

環境保全設計学系教員

教員氏名	専門分野	主な研究テーマ	備 考
朝倉 宏	廃棄物資源工学	廃棄物処理処分技術開発 埋立地安定化促進 海ごみ・マイクロプラスチック	
飯間 雅文	藻類学	絶滅危惧藻類の保全・育成 環境指標生物としての藻類の利用	令和5年度 定年退職
井口 恵一朗	魚類生態学	人間生活との持続的共存に資する水圏生態系の保全	令和6年度 定年退職
馬越 孝道	地震・火山学	九州の構造性地震および火山性地震の解析 温泉資源の保護と活用に関する調査	
岡田 二郎	動物生理学	無脊椎動物における物理化学的環境の知覚と適応的行動発現の神経機構・行動に対する環境化学物質の影響	
利部 慎	水環境科学	水質・同位体・年代推定手法を用いた水循環機構の評価・解明	
河本 和明	大気物理学	エアロゾル・雲・降水の相互作用 人工衛星データによる雲観測	
久保 隆	環境安全科学	多種多様な環境汚染物質の遺伝子毒性評価と簡易・総括指標の開発に関する研究	
小山 光彦	微生物工学、分子生物学	廃棄物バイオマスを有価物に資源化する微生物プロセスの高効率化とメカニズム解明に関する研究	
白川 誠司	有機合成化学	デザイン型有機分子触媒を用いた環境調和型有機合成反応の開発	
高尾 雄二	環境分析化学	環境中の微量有害有機化合物の分析と動態解析	
高巢 裕之	生物地球化学	海洋生態系における元素循環の駆動因としての微生物の役割の解明	
長江 真樹	魚類生殖生理学	環境水中医薬品の魚類への繁殖・行動影響に関する研究 越境大気汚染物質のミジンコ毒性に関する研究	
中川 啓	環境地下水学	地下環境中における環境負荷物質の動態解析 地下水・土壌汚染の修復に関する研究	
中山 智喜	大気環境科学	大気中の微量気体成分や微小粒子（PM2.5等）の動態・特性の室内実験および観測研究	
仲山 英樹	環境生物工学	環境汚染の要因となる化学物質の浄化・再資源化に資する生物機能の解明とその応用	
西山 雅也	土壌圏科学	土壌圏における生物化学反応と微生物生態の解析・制御・利用	
武藤 鉄司	堆積地質学	環境変動に対する河川とデルタの地質学的応答 大陸棚の成長メカニズム 地圏水圏環境の地層地形形成ダイナミクス	令和6年度 定年退職
山口 典之	動物生態学	鳥類の移動生態学・行動生態学	
山口 真弘	大気環境植物学	大気汚染や気温上昇が樹木や農作物に及ぼす影響に関する研究	

出願様式は、水産・環境科学総合研究科HP
からダウンロードし、印刷してください。

受験番号 Examinee's number		※	
<p>長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）入学願書 Application for Enrollment to Preliminary Screening of Master Course Program of the Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences, Nagasaki University</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>環境科学専攻 Department of Environmental Science</p> </div> <p>長崎大学長 殿 To the President of Nagasaki University</p> <p>貴大学大学院水産・環境科学総合研究科(博士前期課程)に入学したいので、所定の書類及び検定料を添え出願します。</p> <p>I hereby submit the required documents and the examination fee to apply for the Master Course Program, Department of Environmental Science, Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences, Nagasaki University.</p> <p style="text-align: center;">Name ふりがな 氏 名 _____</p> <p style="text-align: right;">年 月 日生 男 ・ 女 Date of Birth: Year Month Date Male / Female</p>			
試験区分 Examination category	1. 一般入試 2. 社会人入試 3. 外国人留学生入試 General Application Working Adult Application International Student Application （該当番号を○で囲むこと） Circle the relevant number.		
入学期 Entrance Month	10月入学 October Admission		
希望する指導 教員氏名 Name of professor whom you desire to be your adviser	The professor's consent 指導教員の内諾 () (注1) (「教員一覧及び主な研究テーマ」を参照のこと) See the faculty list for reference. Note1		
出願資格 Application Eligibility	一般入試 General Application 社会人入試 Working Adult Application 外国人留学生入試 International Student Application	(1), (2), (3), (4), (5), (6), (7), (8), (9), (10) (1), (2), (3), (4), (5), (6), (7), (8), (9), (10) (1), (2), (3), (4), (5), (6), (7), (8), (9), (10)	各入試の出願資格を参照し、該当するものに○を付けること。 Circle the relevant number of eligibility indicated in Application Guidelines
出身大学・学部 Graduated University / Department	卒業(見込) Graduated / To be graduated 年 月 大学 学部 修了 Year Month University Department 退学 Withdrawal		
現住所 Current Address	〒 Postal code TEL () - Phone number		
緊急連絡先 Emergency Contact	〒 Postal code TEL () - Phone number	国籍 外国籍者のみ Country of Citizenship	国

※印欄は記入しないでください。 Leave the ※marked column blank.
 (注1) 必ず、出願前に希望する指導教員と連絡を取り、指導の内諾を得てください。その後、() 内に○を記入してください。
 Note1 Make contact with the professor in advance who will be your adviser. Circle number(s) in the parentheses.

履 歴 書

Personal History

学 歴	Year 年	Month 月	Date 日	学 校 名 School Name
Education Background	年	月	日	高等学校 卒業 High school Graduation
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	

職歴	Year 年	Month 月	Date 日	勤 務 先 Place of Employment
Employment Background	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	

(外国人留学生のみ) For only overseas students

学 歴	教 育 課 程	学 校 名 School Name	正規の 就業年限 Length of Study	入学・卒業の年月 Date of Enrollment / Graduation
Education Background	初 等 教 育 (小学校) Primary School		年 Year(s)	入学 年 月 Enrollment year month 卒業 年 月 Graduation year month
	中等教育 (中学校及び 高等学校) Middle School and High School		年 Year(s)	入学 年 月 Enrollment year month 卒業 年 月 Graduation year month
			年 Year(s)	入学 年 月 Enrollment year month 卒業 年 月 Graduation year month
	高等教育 (大学等) University etc.		年 Year(s)	入学 年 月 Enrollment year month 卒業 年 月 Graduation year month
			年 Year(s)	入学 年 月 Enrollment year month 卒業 年 月 Graduation year month
			年 Year(s)	入学 年 月 Enrollment year month 卒業 年 月 Graduation year month
現在の身分 (注 2) Current status (Note 2)				
在 留 資 格 Status of Residence		有 (年 月 日まで) ・ 無 ○をつけること Visa holder (Year Month Day Expiration date) ・ No Visa Mark with Circle		

(注 2) 現在の所属先における身分等を記入してください。 例) ○○大学○○学部 研究生 (○○年○月まで)

(Note 2) Status of current affiliation. For example, Research Student at Faculty of XX, XX University (until Month, Year)

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）

Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences, Nagasaki University (Mater Program)

環境科学専攻 入学試験写真票

Department of Environmental Science Photo Card for Entrance Assessment

受験番号 Examinee's number	※
ふりがな	
氏名 Name	

(注) ※印欄は記入しないでください。
Leave the ※-marked box blank

<p>写真貼付</p> <p>出願前3ヶ月以内に撮影したもの (タテ4cm×ヨコ3cm) 写真の裏に氏名を記入し、貼付すること。なお、受験票と同一のものとする</p>

ID photo taken three months ago or later. 4 cm × 3 cm. Provide your name on the back of the photo

切 り は な さ な い こ と
DO NOT DETACH

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）

Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences, Nagasaki University (Mater Program)

環境科学専攻 入学試験受験票

Department of Environmental Science Examination Entrance slip

受験番号 Examinee's number	※
ふりがな	
氏名 Name	

(注) ※印欄は記入しないでください。
Leave the ※-marked box blank

<p>写真貼付</p> <p>出願前3ヶ月以内に撮影したもの (タテ4cm×ヨコ3cm) 写真の裏に氏名を記入し、貼付すること。なお、写真票と同一のものとする</p>

ID photo taken three months ago or later. 4 cm × 3 cm. Provide your name on the back of the photo

切 り は な さ な い こ と
DO NOT DETACH

検定料納付証明書貼付票

Proof of Payment of Entrance Examination Fee

【水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）環境科学専攻入学試験】

Entrance Examination of Department of Environmental Science, Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences (Master Course Program)

住所 Address	
氏名 Name	
<p>検定料納付証明書 貼付欄 Payment Certificate for the Entrance Examination Fee</p>	<p>支払別に異なる貼付書類をこの枠内の文字の上から貼り付けること。</p> <p>①コンビニエンスストア支払 「収納証明書」 ②ペイジー（金融機関ATM決済）支払 「ご利用明細票」 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング、④クレジットカード支払「照会結果」を本票に添え提出</p>

出 願 資 格 申 請 書
Eligibility Qualification Application

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科長 殿
To the Dean of Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences;

私は、貴研究科受験のため出願資格審査を受けたいので、関係書類を添えて申請します。
I hereby submit the required documents to apply for qualification to the graduate program.

(注) 該当するものに○印を付けてください。 Circle those which apply	
一 般 入 試 General Application	(9) , (10)
社 会 人 入 試 Working Adult Application	(9) , (10)
外国人留学生入試 International Student Application	(9) , (10)

年	月	日
Year	Month	day
ふりがな 氏名 Name		
(自署) (autograph)		
生年月日 D.O.B	年	月 日 Year Month Day

希望する指導教員氏名 Name of professor you desire to be your adviser (「教員一覧及び主な研究テーマ」を参照 See the faculty list for reference.)	
現 住 所 Current address	〒 - Postal code 電話 () - Phone number
緊 急 連 絡 先 Emergency contact address	〒 - Postal code 電話 () - Phone number
長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科環境科学専攻を志望する理由 Reasons of application for Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences, Nagasaki University	
大学院入学後の研究目標 Objectives of your study/research at the graduate school	

受験番号 Examinee's number	※
---------------------------	---

研 究 計 画 書

Research Plan

希望する指導教員氏名

Name of professor whom you desire to be your adviser

受験者氏名

Examinee's name

指導予定教員と、前もって連絡を取って作成してください。

Consult in advance with the professor.

--

※印欄は記入しないでください。

Leave the ※-marked box blank

受験番号 Examinee's number		Leave the ※-marked box blank ※
志望理由書 Reason for Application		
ふりがな 氏名 Name		
卒業（見込）大学 University you graduated or will graduate from		
卒業研究の題目 Research topic of graduation thesis	(卒業研究を実施していない場合は、この欄への記入不要) For only applicants who do or have done graduation research	
志望理由を書いてください。（文字サイズは 10.5 ポイントとし、記入枠内におさめる。） Describe your reason for application (Within the frame. Use 10.5 point letters.)		

※印欄は記入しないでください。

宛 名 票

Address Seal

【合格通知等送付用】 (notice to successful applicants)

Address	
〒 Postal code	
.....	
.....	
Attn.	
..... 様方	
Name	
..... 殿	
受験番号 Examinee's number	※

【入学手続関係書類送付用】 (For documents of admission)

Address	
〒 Postal code	
.....	
.....	
Attn.	
..... 様方	
Name	
..... 殿	
受験番号 Examinee's number	※

※印欄は記入しないでください。

Leave the ※-marked box blank

- ◎ 「宛名票」は、合格通知及び入学手続関係書類を受け取る場所の郵便番号、住所、氏名を記入のうえ、出願書類と一緒に提出してください。

Fill in the postal address where the documentation for admission and notification of acceptance should reach.

「記入上の注意」

1. 団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番号を入れてください。
If you live in a housing complex, apartment building, etc., the building number and room number must be indicated.
2. 間借りしている者は、「〇〇様方」と詳しく記入してください。
If you live in a rented room of house, the homeowner's name must be indicated in Attn.
3. 受験番号は記入しないでください。
Leave the ※-marked box blank.
4. 出願後に転居した場合は、すみやかに届けてください。
The applicant must immediately notify if there are any changes to the address.

インターネットを利用したオンライン口述試験（面接）申込書

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科長殿

私は、次の1. のいずれかに該当するため、インターネットを利用したオンライン口述試験（面接）に以下のとおり申し込みます。

1. (1) または (2) のうち該当するほうの【 】に○を記入してください。

(1) 【 】 国外において、国外からの受験を希望する者。

(2) 【 】 国内において、出願時に長崎大学が対面入試を実施しないことを決定した場合（出願後に対面入試を実施しないことを決定した場合は、実施対象者に含めるものとする）。

※ (2) は長崎大学の決定に基づく措置になりますが、オンライン口述試験への変更確認のため本申込書のご提出をお願いしております。

2. 現在あなたが居住している国・都市名を記入してください。

国名【 】 都市名【 】

3. 出願する募集区分・入試区分の【 】に○を記入してください。

(1) 7月期募集（10月入学）

一般入試【 】 社会人入試【 】 外国人留学生入試【 】

4. 指導予定教員名を記入してください。※指導予定教員には事前に了承を得ること。

指導予定教員名【 】

(申請日) _____ 年 _____ 月 _____ 日

(氏 名) _____
〒

(住 所) _____

(E-mail) _____

(TEL) _____

Department of Environmental Science
Admission Guideline of Master Course Program
(supplementary explanation for International Student)

October 2023 Enrollment (July Application)

I. Overview

Department of Environmental Science, constituting Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences, provides a Master Course program of progressive studies that move towards a sustainable society in which mankind can coexist with the environment. We promote science and technology to solve environmental problems at the regional and global levels that contribute to mitigating environmental degradation, and also research on environmental management policies to substantially reduce the environmental burden. We challenge to change the conventional values and behaviors of society, which lead to the mass production of goods and services, consumption of non-renewable resources, and dangerous disposal of waste, with special attention to the complex mechanisms behind our own ecosystems. Our program focuses on finding new ways to create a harmonious relationship between humans and nature through developing innovative ideas.

II. Required qualities

Department of Environmental Science seeks applicants who possess the following qualities and attributes:

- Having basic knowledge in both of social and natural science to contribute to the development of environmental science and the realization of environmental conservation and a sustainable society.
- Motivated to study in a wide range of related disciplinary fields.
- Having basic communication skills to carry out research and learning either in Japanese or English (speaking, writing, and presentation).

Each applicant will have an interview to evaluate the suitability and potential of his/her research plan and language proficiency (Japanese and English). English proficiency for General Application will be assessed by a recent score of external English language exams (e.g., TOEIC). Communication ability in Japanese will also be evaluated in the case of International Student Application.

Evaluation methods: Evaluation methods for the required aptitude and its priority (most prioritized : ◎, prioritized : ○)

Application Category	Method/Material	Academic Knowledge	Research Plan and Presentation Skills	English Reading Comprehension (For International Students, Japanese language skill will be evaluated in interview)	Motivation/Enthusiasm, Interest in the Study
General Application	Interview	◎	◎		◎
	Research Plan		○		
	Personal Statement		○		○
	External English Test			○	
Working Adult Application	Interview	◎	◎	○	◎
	Research Plan		○		
	Personal Statement		○		○
International Student Application	Interview	◎	◎	○	◎
	Research Plan		○		
	Personal Statement		○		○

III. Application guideline for International Students

1. The number of students to be admitted

A few (unfixed)

2. Eligibility

Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences has nondiscrimination policies. The school does not discriminate on the basis of race, nationality, gender, sexual orientation, disability, age or any other category covered by law in its admissions, programs, or activities. Required credentials for students who do not hold Japanese nationality are as follows:

- (1) Those who have graduated or will graduate by September 2023, from a Japanese university.
- (2) Those who have been or will be awarded by September 2023, a Bachelor's degree, as stipulated in the provisions of Article 104, Paragraph 7 of the School Education Act

(Act No.26, 1947).

- (3) Those who have completed or will complete by September 2023, 16 years of school education in a foreign country.
- (4) Those who have completed or will complete by September 2023, a 16-year course in foreign school education by taking classes of courses in Japan that correspond to those offered in schools of a foreign country.
- (5) Those who have completed or will complete by September 2023, a course specifically designated by the Minister of MEXT (Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology) at an educational facility in Japan under a foreign school curriculum.
- (6) Those who have been or will be awarded by September 2023, a degree equivalent to a Bachelor's degree in a foreign university or other foreign school by completing a course with a term of study of three years or more. (typical case)
- (7) Those who have completed or will expect to complete by September 2023, a 4-year specialist course at vocational school that is specifically designated by the Minister of MEXT; and have completed after the date separately specified by the Minister of MEXT.
- (8) Those who are designated by the Minister of MEXT.
- (9) Those who enrolled in another graduate school, and are recognized by this graduate school as having academic ability sufficient to study a graduate program.
- (10) Those who will be 22 or older by September 2023, and are recognized to be at an academic level equivalent to or higher than those who have graduated from university, by individual admission qualification at this graduate school.

IMPORTANT:

Those who apply by eligibility (3)–(10) should contact the administrative staff as below:

Academic Affairs Office,
Department of Environmental Science,
Nagasaki University
1-14 Bunkyo-machi, Nagasaki, 852-8521 Japan
Phone: +81-(0)95-819-2715
Email: kankyost@ml.nagasaki-u.ac.jp
Contact no later than 5:00 p.m. JST, May 19, 2023.

Applicants by eligibility (9) or (10) must take Applicant Eligibility Assessment in advance by Form 3.

3. How to apply

Before applying, you must contact the professor whom you desire to be your advisor.

(1) Application Period

From June 12, 2023 to June 16, 2023

(2) Address to submit the documents

Academic Affairs Office,
Department of Environmental Science,
Graduate School of Fisheries and Environmental Science
1-14 Bunkyo-machi, Nagasaki City, 852-8521 Japan
Phone: +81-(0)95-819-2715
Email: kankyost@ml.nagasaki-u.ac.jp

(3) Payment of examination fee

1) Amount: 30,000 JPY

2) Period

From June 5, 2023 to June 16, 2023

3) Remittance

Please follow the procedure from the following website. <https://e-shiharai.net/ecard/>

The examination fee remitted is nonrefundable, but exceptional measures may be considered.

For inquiries regarding refund, contact:

Fund Management Group,
Financial Management Division,
Nagasaki University Finance Department
Phone: +81-(0)95-819-2060

Request for the refund should be made within 14 days following the end of the application period.

4) Exemption from the examination fee

The university takes special exemption measures for the examination fees to reduce the financial burden on victims of natural disasters and secure opportunities for applicants in need to take the examination.

For inquiries regarding special measures

Academic Affairs Office,
Department of Environmental Science,
Nagasaki University
Phone: +81-(0)95-819-2060

(4) Required Documents

Document	Note
Application for Enrollment	Use the designated form 1.
Examination Entrance slip Photo Card	Use the designated form 2. Paste copies of the same photo.
Examination Fee Payment Certificate–Affixed Slip	Attach the examination fee payment certificate on the Examination Entrance slip. .
Research Plan	Use the designated form 4.
Personal Statement	Use the designated form 4.
Academic Transcript or (Expected) Graduation Certificate	Only an officially-issued document is accepted. Applicants by eligibility (6) submit a certificate of degree conferral separately, if the certificate does not state that the awarded degree is equivalent to a bachelor's degree.

Degree Conferral Certificate	Issued by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (those for whom eligibility (2) is applied).
Proof for accepted degree conferral	Applicants by eligibility (2), and those who are applying for a degree from the University Evaluation and Degree Conferral Organization, submit the form issued by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education.
Certificate of application for degree conferral	Applicants by eligibility (2) who will complete the special course submit the form issued by the principal of the junior college or principal of the technical college.
Expected application continuation permit	Applicants by eligibility (2) who have completed a special course at junior college or technical college and applied for a degree within one year submit the form issued by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education.
Reply Envelope	Affix an 84-yen stamp to the Japan Post Service standard No.3 long-type envelope (12cm x 23.5cm) with the applicant's Japanese address, name, and postal code clearly stated. If a person living in Japan can, on behalf of the applicant, receive the documents for notification of acceptance and the documents for admission procedures, address the envelope to the person.
Address Seal	Enter your address, name, and postal code to receive notification of the results of the examination (Use the designated form 6).
Others	<ol style="list-style-type: none"> 1. Submit a copy of your residence card or passport (the part that allows your immigration visa to be verified) 2. Students of other university or incumbents at government offices or companies, etc. must attach a letter of examination consent (free format) written by their manager. 3. If the documents prepared are not in Japanese, attach a Japanese translation.

Any change to the application documents submitted is not allowed. The documents will not be returned for any reason.

(5) Applicant eligibility assessment for eligibility (9) or (10)

Applicants by eligibility (9) or (10) are subject to preliminary assessment of eligibility. Submit the following documents to Academic Affairs Office no later than May 29, 2023.

Applicant eligibility will be based on the submitted application documents. If the eligibility cannot be assessed only by the documents, an additional interview may be

required.

Assessment results will be notified by mail by June 5, 2023.

Document	Note
Eligibility Qualification Application	Use the designated form 3.
Resume	Use a copy of the 2'nd page of Application for Enrollment (form 1)
(Expected) graduation certificate	Certificate issued by the school
Letters of recommendation (optional)	Letters from current advisers (Free format)
Transcript with grade points	Created by the principal of the final school In the case of applicant by eligibility (9), applicant must also submit transcript for the faculty.
A copy of the syllabus	Contents of the subjects listed on the transcript

IV. Examination (interview)

1. Venue

Department of Environmental Science Main Building

Nagasaki University

1-14 Bunkyo-machi, Nagasaki City, Nagasaki 852-8521, JAPAN

Registered applicants will be given detailed information of the place prior to the examination.

2. Date

July 5, 2023 9:00~

Those who are late by more than 30 minutes will not be allowed to take the examination. Applicants must bring their admission tickets issued by the graduate school.

Applicants with physical disabilities who require special consideration should contact Academic Affairs Office, prior to submitting the application documents.

3. Notification of result

August 2, 2023

Results will be posted at the entrance of Department of Environmental Science Main Building at 10 a.m. Successful applicants will receive official notification by email and postal mail.

V. Admission and tuition

1. Admission Procedure Period

August 17-18, 2023

3. Admission Fee

282,000 JPY (nonrefundable)

Exemption or deferment might be considered if rational reasons are presented. Details will be provided in the admission procedure documents.

4. Tuition

535,800 JPY per year (267,900 JPY per semester)

Tuition must be paid in April for the 1st semester (1st and 2nd quarters) and October for the 2nd semester (3rd and 4th quarters).

Exemption or deferment might be considered if rational reasons are presented. Details are provided in the admission procedure documents.

If the tuition is revised at or after the time of admission, it will be applied from the time of revision.

4. Others

(1) Filling out the application documents

- 1) Download the application forms (admission application form, admission examination photo slip, examination slip, and slip attached to the examination fee payment certificate) and print on both sides of an A4 paper.
- 2) When filling out the application materials (Application for Enrollment, Photo Card for Entrance Assessment, and Examination Entrance slip), use a black ballpoint pen and write carefully.
- 3) Create your personal statement, research plan, applicant eligibility assessment application, and address label using Microsoft Word.
- 4) Use Arabic numerals. The year may be written by Japanese calendar (without abbreviations) or by Western calendar, but should be consistent through the document.
- 5) Leave the ※-marked boxes blank.
- 6) On your resume, enter your educational background and work history from high school or college to the present.
- 7) The examination fee transfer form should be submitted at the counter mentioned below. If requesting the form by mail, specify your postal code, Japanese address, and name, and enclose the letter within a return envelope (Japanese standard envelope: square No.2, 24cm x 33cm) with a 120-yen stamp attached. Be sure to write "Request for Application Documents, Department of Environmental Science, Graduate School of Fisheries and Environmental Science" in red on the front of the request envelope, and send it to the following address:

Academic Affairs Office (Environmental Science Major)
General Production Science Office, East District Office,
Nagasaki University
1-14 Bunkyo-machi, Nagasaki City, Nagasaki, 852-8521
Phone: +81-(0)95-819-2060

You can write on the return envelope the postal address of a person living in Japan who can receive it on behalf of you.

(2) On-site interview

- 1) Check the interview room in the afternoon of the day before the examination. You cannot enter the room until the designated time of the examination day.
- 2) During the interview, turn off any electronic devices (e.g. electronic dictionaries, cellphones, wearable terminals), and put them in your bag.
- 3) No retest will be carried out in the event of illness, injury, or accidents on the way to the test site, but in the event of unforeseen circumstances which make it difficult to conduct the examination according to the specified schedule, retests may be conducted. For details and more information check the website of Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences (<http://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/>).

VI. Extended Study Program

The extended study program is offered for students who cannot commit to a regular 2-year program, allowing their enrollment to extend up to totally 4 years. With the approval of the program at the time of admission, the amount of tuition for the regular period of study will be distributed evenly during the extended study period. Those who fall under any of the followings and have difficulty to complete the study within the regular period are eligible to apply to this program.

- (1) Those with an occupation or are currently employed.
- (2) Those with housework, childcare, or long-term care commitments.
- (3) Those with disabilities.
- (4) Those with other appropriate and documented reason.

To apply to this program, consult in advance the professor whom you desire to be your adviser.

VII. Consultation for applicants with disabilities

Nagasaki University Student Support Office helps applicants and students with disabilities. Applicants with disabilities who will require special considerations for their examination and studies should attach a doctor's medical certificate to a letter of application (no fixed format) that contains the content listed below and then consult with the office representative at least two weeks before submitting the application documents. After considering the application, the decision on what kind of special measures or support the applicant can be provided with will be made available. Examinees will not be disadvantaged in the student selection process by any information which was disclosed by this consultation. If necessary, the graduate school may interview the applicant, or somebody from the previous university who can speak on his/her behalf. Without prior consultation, special considerations may not be recognized or provided.

For consultation, provide the following information in your application form.

- | | |
|----------------------------------|--|
| ① Type and degree of disability | ② Considerations needed for the examination. |
| ③ Considerations needed for your | ④ Considerations provided at your previous |

studies at the Department.

⑤ Condition of daily life.

institution.

⑥ Applicant's postal address, name, phone/fax number, email address.

VIII. Security Export Control

Nagasaki University regulates the export of goods and technology subject to safety concerns, in accordance with the Foreign Exchange and Foreign Trade Act. To keep the research and education for non-Japanese students from impeding international peace and safety, prospective students may be requested to change the contents of research and education. For further inquiries, consult with the relevant office.

IX. Special Measures for Application Examination Fee Exemption

To provide equal opportunities of being assessed, the university has special measures to reduce the financial burden on victim groups. Applicants in this situation will be exempt from examination fee requirements. For details, send inquiries to:

Academic Affairs Office,
Department of Environmental Science,
Nagasaki University
Phone: +81-(0)95-819-2715
Email: kankyost@ml.nagasaki-u.ac.jp

NAGASAKI UNIVERSITY

How to make a Payment by Credit Card, Union Pay

24 hours a day, 365 days a year, you can pay anytime! Easy, Convenient and Simple!

You can pay the Fee by using
Credit Card and Union Pay.



Web Application - Online Transaction

Access

<https://e-shiharai.net/ecard/>



1. Top Page

Choose "Examination Fee", "Entrance Fee", or "Education Records Fees".

2. Terms of Use and Personal Information Management

Please read the Terms of use and Personal Information Management.
Click "Agree" button located in the lower part of this page if you agree with these terms.
Click "Not agree" button located in lower part of this page if you do not agree with these terms.

3. School Selection

Select the name of the Educational Institution.

4. School Information

Read the information carefully and click "Next".

5. Category Selection

Choose First to Fourth Selection and add to Basket.

6. Basket Contents

Check the contents and if it is OK, click "Next".

7. Basic Information

Input the applicant's basic information.
Choose your credit card and click "Next".

Paying with Credit Card

Input Credit Card Number (15 or 16-digits),
expiration date and security code.

All of your application information is displayed.
Click "Confirm" to verify.

Click "Print this page" button and print out
"Result" page.

Paying with Union Pay

Follow the onscreen instructions to complete the card payment.

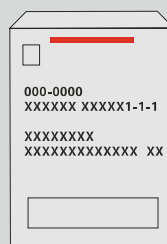
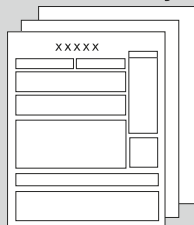
Please click the "Application Results" button in the upper
part of this site (e-shiharai.net).

Please write down the "Receipt Number" given when you
complete your application, and enter your
"Payment Method", "Receipt Number" and "Birth Date".
Please make sure your printer is ready.

Please print out the "Payment Inquiry - Inquiry result" page.

Enclose the printed "Result" page with other necessary materials.

Necessary documents



Mail it from Post office



[NOTICE/FAQ]

- Please make the payment in time to complete the procedures within the payment period.
- Please complete payment by 11:00 pm Japan standard time, on the last date of the payment period.
- A transmission fee is added to the fee. For further information, please visit our website.
- Please note that no refund will be made under any circumstances.
- Please contact the credit card company directly if your card is not accepted.
- It is possible to use a card which carries a name different from that of the applicant. However, please make sure that all the information provided on the "Basic information" page are those of the applicant's.
- If you did not print out the "Result" page, you can check it again later on the "Application Result" page. Please enter the "Receipt Number" and "Birth Date" to redisplay the information.

For questions or problems not mentioned here, please contact :

E-Service Support Center Tel : +81-3-5952-9052 (24 hours everyday)

Enrollment Procedure